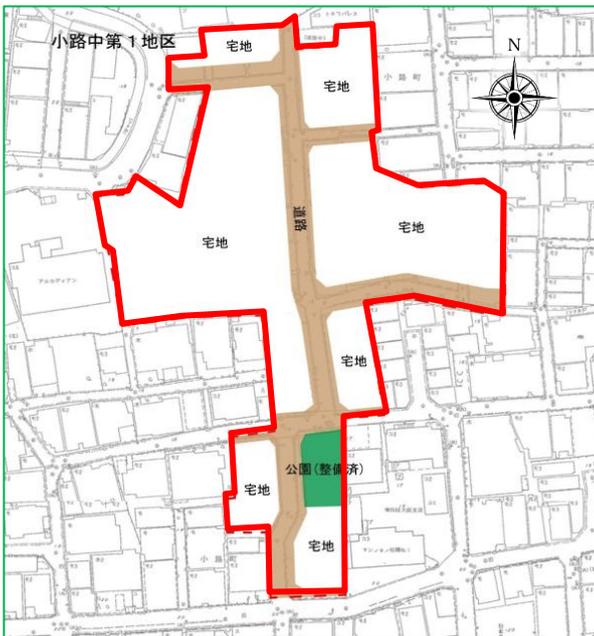


施行者：門真市小路中第一土地区画整理組合
 施行面積：0.80ha
 施行期間：平成23～26年度
 総事業費：約33百万円
 減歩率：7.7% (公共3.9%)
 計画人口：約194人

都市計画決定：—
 事業計画認可：平成23年10月11日
 仮換地指定：平成23年12月22日
 換地処分：平成25年6月27日
 組合解散認可：平成25年10月9日

▼設計図



▼航空写真 (施行中：平成24年頃)



本地区は京阪電鉄門真市駅の北西側に広がる古くからの集落に位置し、高度経済成長期の昭和30年代から農地を宅地化し、ベツトタウンとして木造の賃貸住宅が大量に無計画に建設された。これにより狭隘な道路に面して老朽木造賃貸住宅が密集し、非常に脆弱な市街地を形成している。

このため、公共施設の整備改善と区画形質の変更を実施し、災害時における都市の安全性の向上により、強い市街地の形成に資するとともに、健全な市街地として土地利用の促進を図る。

▼位置図



▼土地利用内訳

	施行前		施行後	
	面積 (ha)	割合 (%)	面積 (ha)	割合 (%)
公共用地	0.19	23.90	0.21	26.80
宅地	0.61	76.10	0.59	73.20
合計	0.80	100.00	0.80	100.00